

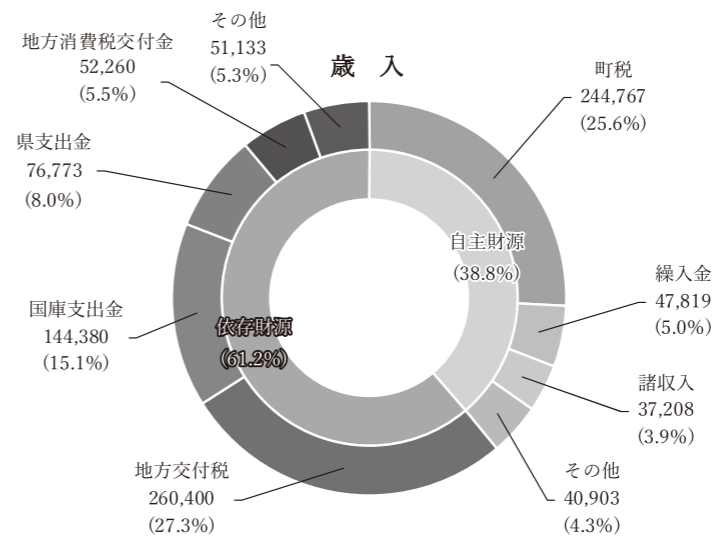


荒瀧 穂積 議員

### Q 自主財源はいくらか

A 町長

一般会計予算額約95億6千万円のうち、約37億円である。



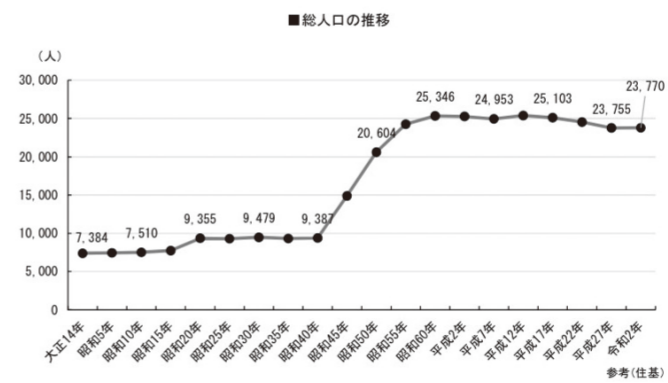
【Q1】 予算審議の3月定例会である。執行力の伴う予算案でなくては効率的な行政はできない。町と町民全体の協力による自主財源はいくらあるのか。

【A1】 一般会計歳入予算額約95億6千万円のうち自主財源は37億円程度となっており、以前より増加している状況にある。要因は、税制改正等によるものと、ふるさと納税における寄附金等による。将来想定は、大幅な人口増が見込めず、横ばい若しくは若干の減少傾向になると考える。

### Q 少子化対策はどうなっているか

A 町長

人口維持に計画的に取り組んでいく。



【Q1】 G7が開かれるため各国の出生率について調べた。各国の出生率の状況は、フランス1.8、イタリア1.2、日本1.3、韓国0.78である。

【A1】 熊野町の出生率は。人口ビジョンの将来展望を実現するため、第2期熊野町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した。若い世代の出産、子育ての希望を実現するため居住、雇用などの生活環境や教育など不安を解消し安心できる取り組みを進める。令和3年の広島県の出生率は1.42である。熊野町もその程度であると思っている。

## 永年の功績により受賞！～自治功労者等表彰～

議員在職27年以上として、山吹富邦議員、議員在職14年以上として、荒瀧穂積議員が全国町村議会議長会からそれぞれ表彰を受けられました。



▲山吹 富邦 議員



▲荒瀧 穂積 議員

## 広報コンクールにおいて写真部門で入選！

第40回広島県町村議会広報コンクールにおいて、くまの議会だより第120号（令和3年11月発刊）が写真部門で入選しました。

今後もみなさまのお手に取っていただけるよう、見やすい・分かりやすい議会だよりを目指し、広報委員一丸となって取り組んでまいります。



▲くまの議会だより 第120号